

# ランドソリューション通信バックナンバーリスト

2024.3.25現在

【シリーズもの】	
<b>シリーズ「土壌汚染リスク定量化」</b>	
S1-1	2013年10月号 STEP1 地歴調査
S1-2	2013年11月号 STEP2 システム評価
S1-3	2013年12月号 STEP3 フェーズ1.5
S1-4	2014年1月号 STEP4 コストキャップ保証
S1-5	2014年2月号 "セール&リースバック支援プログラム"のご紹介
<b>シリーズ「不動産取引と土壌汚染調査・対策とのカンケイ」</b>	
S2-1	2014年3月号 調査は、どこまでやればいいのか？
S2-2	2014年4月号 土壌汚染調査のおおまかな流れについて
S2-3	2014年5月号 概況調査・表層個別調査の際の試料採取について
S2-4	2014年6月号 詳細調査の際の試料採取について
S2-5	2014年7月号 売主対策スキームと買主対策スキームについて
S2-6	2014年8月号 土壌汚染が建物の下にあるときの対策見積りのお考え方
S2-7	2014年9月号 第3のスキーム、地位譲渡スキームについて
<b>シリーズ「法令ルールと実務」</b>	
S3-1	2014年10月号 土壌汚染に関する法令ルールには、どんなものがある？
S3-2	2014年11月号 土壌汚染対策法が定める調査の契機：3条調査
S3-3	2014年12月号 土壌汚染対策法が定める調査の契機：4条調査
S3-4	2015年1月号 面積規定：地方自治体の独自ルール
S3-5	2015年2月号 区域の申請：土壌汚染対策法第14条のご紹介
S3-6	2015年3月号 区域、という法規制との付き合い方について
S3-7	2015年4月号 区域の解除
S3-8	2015年5月号 水質汚濁防止法
<b>シリーズ「不動産取引におけるランドソリューション機能の使いどころ」</b>	
S4-1	2016年4月号 ブラウンフィールド問題
S4-2	2016年5月号 地歴調査の新たな利用方法をご提案します
S4-3	2016年6月号 掘らずに算出、簡易リスク評価のご紹介
S4-4	2016年7月号 フェーズ1.5調査による土壌汚染リスク定量化
S4-5	2016年8月号 コストキャップ保証～工場移転するけど、稼働中に売買契約したい
S4-6	2016年9月号 コストキャップ保証～期間リスクのお話
S4-7	2016年10月号 工場閉鎖・建替時のお手伝い：法令調査実施プログラムのご紹介
S4-8	2016年11月号 借地の開始時・終了時のお手伝い：原状回復支援プログラムのご紹介
<b>シリーズ「不動産売却時の法対応及びポイント」</b>	
S5-1	2017年4月号 法対応が必要なケース
S5-2	2017年5月号 土壌汚染対策法 第4条とは？
S5-3	2017年6月号 自主調査の活用法
S5-4	2017年7月号 土壌汚染対策法 第3条とは？
S5-5	2017年8月号 土壌汚染対策法 第3条には「調査猶予」のルールがあります
S5-6	2017年9月号 工場敷地の切り売りをするときには？
<b>シリーズ「工場物件の売却事案における調査・対策実務について」</b>	
S6-1	2018年4月号 土壌汚染調査は地歴調査からスタート！
S6-2	2018年5月号 土壌汚染状況調査の実務ポイントご紹介！
S6-3	2018年6月号 土壌汚染対策工事の工法「浄化型」ご紹介！
S6-4	2018年7月号 土壌汚染対策工事の工法「管理型」ご紹介！
S6-5	2018年8月号 土壌汚染対策工事は誰が実施すべきか？
S6-6	2018年9月号 稼働中工場の売却時の課題
S6-7	2018年10月号 工場稼働中の調査・対策を行うメリット
<b>シリーズ「土壌調査・対策の周辺事情」</b>	
S7-1	2019年5月号 行政担保について
S7-2	2019年6月号 地歴調査の重要性／東京都環境確保条例
S7-3	2019年7月号 土対法以外の調査物質／大阪府環境保全条例
S7-4	2019年8月号 汚染残留での土地活用事例／名古屋環境保全条例
S7-5	2019年9月号 リスクコミュニケーション概論／汚染情報届出ルールをもつ自治体
S7-6	2019年10月号 リスクコミュニケーション事例／独自の面積要件を定めている自治体
S7-7	2019年11月号 土木工事の際の残土リスクについて
S7-8	2019年12月号 もらい汚染リスクについて
<b>シリーズ「設備工事に先立って汚染対策を実施するシリーズ」</b>	
S8-1	2020年9月号 早めに地歴調査。4つのメリット
S8-2	2020年10月号 稼働中ならフェーズ1.5調査で汚染状況を把握
S8-3	2020年11月号 稼働中の汚染対策工事。3つのメリット
S8-4	2020年12月号 バイオジェット工法のご紹介
<b>シリーズ「土壌汚染一問一答」</b>	
S9-1	2021年4月号 地歴調査って何を？何が？何が？
S9-2	2021年5月号 VOC汚染はこわい？VOC汚染対策は難しい？
S9-3	2021年6月号 自然由来の土壌汚染について教えて！
S9-4	2021年7月号 埋立土砂由来の土壌汚染について教えて！
S9-5	2021年8月号 土壌汚染をきれいにしてからでないと売却できない？
S9-6	2021年9月号 地歴調査のみで売却できる？
<b>シリーズ「稼働中の土壌汚染対策」</b>	
S10-1	2022年2月号 稼働中の汚染対応って、どうしたらいいの？
S10-2	2022年3月号 稼働中に土壌汚染が見つかったら？
S10-3	2022年5月号 稼働中の先行汚染対策工事に向けて
S10-4	2022年6月号 含有量基準不適合土壌の《管理型》対策方法とは
S10-5	2022年7月号 溶出量基準不適合土壌の《管理型》対策方法とは
S10-6	2022年8月号 基準不適合土壌の《浄化型》対策方法とは
S10-7	2022年9月号 バイオレメディエーションの進化技術
<b>シリーズ「土壌汚染リスクの“見える化”」</b>	
S11-1	2022年10月号 土壌汚染リスクの定量評価機能＝コメント書と地歴調査
S11-2	2022年11月号 掘らずに見切る定量評価システム「土壌汚染リスク簡易評価」とソイルインサイト
S11-3	2022年12月号 リスク定量化機能「フェーズ1.5調査」と「コストキャップ保証」
<b>シリーズ「クリタグループの土壌・地下水浄化事業承継関連」</b>	
S12-1	2023年4月号 クリタグループの土壌・地下水浄化事業承継について
S12-2	2023年7月号 VOC汚染状況の詳細把握手法・ダイレクトセンシングの紹介

【特集もの】	
<b>特集「コストキャップ保証とは」</b>	
T1-1	2015年6月号 コストキャップ保証は、売り手にも買い手にも使い勝手よし！
T1-2	2015年7月号 コストキャップ保証は、汚染対策費用を保証するだけじゃない！
<b>特集「簡易リスク評価とは」</b>	
T2-1	2015年8月号 掘らずに見切る、ランドソリューションが開発したリスク定量化機能
<b>特集「怖い？怖くない？VOCによる環境汚染」</b>	
T3-1	2015年9月号 早期発見・早期治療のご提案
T3-2	2015年10月号 工場稼働中でもできる効果的な早期治療方法のご紹介
<b>特集「ランドソリューションのレポート評価とは」</b>	
T4-1	2016年2月号 レポート評価はセカンドオピニオン！
<b>特集「M&amp;Aや事業譲渡案件における土壌汚染リスク対応」</b>	
T5-1	2017年10月号 土壌汚染リスク定量化プランのご提案
<b>特集「事業由来の汚染以外の土壌汚染に関する法規制について」</b>	
T6-1	2021年1月号 自然由来特例区域、埋立特例区域、埋立管理区域、臨海部特例区域
(S9-3)	2021年6月号 自然由来の土壌汚染について教えて！
(S9-4)	2021年7月号 埋立土砂由来の土壌汚染について教えて！
<b>特集「ランドソリューションの新機能」</b>	
T7-1	2021年10月号 土壌汚染リスク定量化のための新ツール「Soilsight」をご紹介
T7-2	2022年11月号 土壌汚染リスクを見える化して不動産の有効活用を！
<b>インタビュー：(株)ランドマネジメントに聞きました</b>	
I1-1	2022年4月特別号 M&A保険の取扱開始について
<b>特集「PFASについて」</b>	
T8-1	2023年8月号 いま話題のPFASとは、いったい何？
T8-2	2023年12月号 PFAS規制に新たな展開が。化審法の第一種特定化学物質にPFHxSが追加。
<b>特集「ランドソリューションの環境DD」</b>	
T9-1	2024年3月号 環境リスクを見える化！ランドソリューションの環境DDをご紹介。
【法改正関連】	
<b>2017年4月1日にクロロエチレンが特定有害物質に追加されること</b>	
L1-1	2015年11月号 土壌汚染対策法の施行後はじめての物質追加！
L1-2	2016年3月号外号 追加施行は2017年4月1日、そのとき何が起ころう？
L1-3	2017年1月号 速やかな行政協議、および適切な対策手法の選定をしましょう！
<b>2020年4月1日から、汚染のおそれがある土地では900㎡以上の工事から土壌調査が必要になること</b>	
L2-1	2017年6月16日号外 土壌汚染対策法の一部を改正する法律案可決！
L2-2	2019年3月号 土壌汚染対策法改正の第二段階目の施行内容
<b>2021年4月1日に、トリクロロエチレンとカドミウムの基準が改定されること</b>	
L3-1	2020年6月号 トリクロロエチレンとカドミウムの基準改定について
L3-2	2020年10月号外号 トリクロロエチレンとカドミウムの基準改定に伴う運用詳細について
<b>2019年4月1日から、区域内掘削に関する規制が緩和されていること</b>	
L4-1	2020年7月号 区域内掘削の規制緩和と、要措置区域での形質変更禁止の例外規定について
<b>区域内での工事に際しての注意事項</b>	
L5-1	2021年12月号 形質変更時要届出区域での開発における土壌対応
L5-2	2022年1月号 認定調査の際の調査対象物質を絞り込みたい！
【Q&Aもの】	
<b>日頃気になるQ&amp;Aシリーズ</b>	
QA1-1	2015年12月号 法・条例に関するご相談
QA1-2	2016年1月号 土壌汚染対策工事に関するご相談
<b>いざという時に役に立つQ&amp;Aシリーズ</b>	
QA2-1	2017年2月号 土地の売却を考えている方々からのご相談
QA2-2	2017年3月号 調査報告書の有効期間について、など
<b>いまさら聞けないQ&amp;Aシリーズ</b>	
QA3-1	2018年1月号 土壌汚染調査の実施義務、報告義務について、など
QA3-2	2018年2月号 業種ごとに使われている有害物質は？など
QA3-3	2018年3月号 残土調査、もらい汚染調査について
<b>お悩み相談シリーズ</b>	
QA4-1	2018年12月号 調査していない段階で土壌汚染対策費用を試算したい！など
QA4-2	2019年1月号 マンション条約ってなに？など
QA4-3	2019年2月号 地下水汚染が確認された時の注意点、など
<b>お悩み相談室</b>	
QA5-1	2020年1月号 飛砂防止と地中探査、ランドソリューションの新しい技術ラインナップ
QA5-2	2020年2月号 稼働中の工場敷地を売却して、しばらくは稼働を続けたい！
QA5-3	2020年3月号 地歴調査だけで土地売却したい！&次の土壌汚染対策法改正について
<b>土壌汚染なんでも相談室！</b>	
QA6-1	2021年2月号 土壌調査・対策費用について
QA6-2	2021年3月号 法や条例の義務調査について。自主調査について
<b>いまさら聞けないQ&amp;Aシリーズ</b>	
QA7-1	2023年1月号 地歴調査に関するQ&A特集（実際にいただいたご質問より）
QA7-2	2023年2月号 土壌汚染調査に関するQ&A特集（実際にいただいたご質問より）
QA7-3	2023年3月号 土壌汚染対策に関するQ&A特集（実際にいただいたご質問より）
<b>ウェビナーにお寄せいただいたご質問と回答をご紹介シリーズ</b>	
QA8-1	2023年10月特別号 PFAS対策セミナー-Q&Aまとめ
QA8-2	2024年2月特別号 事例紹介セミナー-Q&Aまとめ
【海外事業関連】	
<b>海外環境展視察報告～土壌汚染問題を解決する新技術探訪～</b>	
K1-1	2016年12月号 国際環境展示会「Pollutec2016」に参加しました！
<b>特集「海外事業における土壌汚染リスク対応」</b>	
K2-1	2017年11月号 アジア各国の法規制や整備状況などをご紹介！
K2-2	2017年12月号 海外の法規制に関するQ&A
<b>特集「海外用地土壌調査サービス」</b>	
K3-1	2018年11月号 ランドソリューションのサービス内容
K3-2	2019年4月号 海外用地調査サービスの使いどころ

ランドソリューション通信ではお客様から多く寄せられるご質問や基本的な土壌調査の考え方などを定期的に特集記事にまとめております。

[気になるテーマがございましたら、お気軽にお電話やWebお問い合わせフォームからご用命ください。](#)

[また、定期配信を希望される方はこちらのリンクよりお申し込みください。](#)